



広報

しろ

No. 470

平成 4 年

10月号

平成 4 年 10 月 8 日 発行

田代町役場企画管財課編集

肝属郡田代町麓827番地 1



人口のうごき

平成 4 年 9 月 1 日現在

住民基本台帳		増		減		前月 対比
		出生	転入	死亡	転出	
男	1,833	0	6	0	2	4
女	2,024	1	6	3	0	4
計	3,857	1	12	3	2	8
世帯数	1,450					2

救急の日 事故集団訓練

消防組合，肝属郡医師会立
病院が一体となり実施

(関連記事 5 ページ)

八十八歳以上の

お年寄り

五十一人慰問

田代町敬老慰問

九月は、全国的に敬老週間に伴う行事が行なわれました。

本町でも、七十五歳以上の高齢者に対し敬老年金を支給いたしました。又、本年度の七十五歳以上は、四百四十三人（男百五十人・女二百九十三人）で、昨年に比べ十八人増えており、その内八十八歳以上の高齢者は五十一人（男十三人・女三十八人）で、最高齢者は、昨年に続き上原集落の馬庭ケサマツさんの百一歳でした。

尚、八十八歳以上の敬老訪問対象者は次のとおりでした。（年齢順）

本町最高長寿者

馬庭ケサマツさん



上原 101歳

山元 休吉さん



南松園 97歳

谷川カ子マツさん



南松園 95歳

永山 義盛さん



南松園 95歳

川畑 ウトさん



盤山 94歳

山下ツルガメさん



山下 94歳

後迫次郎右衛門さん



南松園 94歳

猪鹿倉仙次郎さん



猪鹿倉 92歳

田代 井子さん



下 92歳

並松 スガさん



馬場 92歳

坂元 マキさん



中尾 92歳

九月十五日 敬老老の日

おじいちゃん、おばあちゃん
いつまでも元気で
長生きして下さい

七十五歳以上の

お年寄り

四百四十三人

男二百五十人

女二百九十三人

釘田 ヒデさん



新田 92歳

倉元 幸平さん



中村 91歳

右田 フサさん



橋ノ口 91歳

上田 ナカさん



表木 91歳

古里カメギクさん



表木 91歳

柳田 清二さん



鶴園 91歳

天目石マツさん



南松園 91歳

木之下クニさん



南松園 91歳

中野ヲキヨさん



西大原 90歳

坂元ツイケサさん



中尾 90歳

小倉 スマさん



東中郡 90歳

平岡 トキさん



下 90歳

平原ハツギクさん



南松園 90歳

宮原キクノさん



南松園 90歳

富松 幸さん



南松園 90歳

橋口 イマさん



橋ノ口 89歳

君付 スマさん



鶴戸野 89歳

池水チヨゲサさん



瀬戸口 89歳

鳥淵 廣さん



鳥淵 89歳

岩下長左衛門さん



南松園 89歳

表木 愛武さん



南松園 89歳

海江田宗之進さん



長谷 88歳

中島喜之十さん



新田 88歳

君付 ユキさん



鶴園 88歳

折小野フデさん



南松園 88歳

小牧 フミさん



馬場 89歳

山口 フイさん



平石 88歳

隈崎ヌイ子さん



西中郡 88歳

瀬口 キミさん



南松園 88歳

前之園ユキさん



南松園 88歳

隈元 タカさん



下 88歳

前村 アイさん



柴立 88歳

岩下 スミさん



山下 88歳

有馬 フサさん



南松園 88歳

折小野キヨさん



南松園 88歳

山下 盛茂さん



東ノ原 88歳

皆銭ナンゲサさん



東大原 88歳

宮原 ミツさん



早瀬 88歳

松坂 満秀さん



南松園 88歳

中園 クサさん



南松園 88歳

救急の日事故集団訓練

9月9日の救急の日を前に役場周辺で大規模な集団事故訓練が開催されました。この訓練は、集団災害事故が発生した場合に的確な情報の伝達、救護及び搬送収容などの災害応急処置が的確に行われ、さらに住民の救急医療に対する理解を深めることを目的に消防組合、肝属郡医師会立病院が一体となり実施されています。



乗用車より運転手の救出作業



応急処置場を仮設し手当を

この日は、役場前でマイクロスコープと乗用車が正面衝突し多数のケガ人が発生したことを想定し実施されましたが、衝突と同時に衝突を目撃した婦人会長さんが119番通報し、通報を受けた消防組合から南部消防署救急車並びに消防車が到着し、ケガ人を救出。その後、ケガ人が多いため肝属郡医師会立病院から医師、看護婦22名で応急処置場を仮設し手当にあたりました。最後に乗用車に閉じ込められた運転手を救助工作車で救出し、東中郡婦人防火クラブ員が消火器で乗用車の火災を消し止め訓練が終了

東中郡婦人防火クラブに 小型消防ポンプ贈呈

東中郡婦人防火クラブにこのほど、日本消防協会から小型消防ポンプが贈られ、役場前で贈呈式が行われました。東中郡婦人防火クラブは、平成元年10月に結成され、



取り扱いもスムーズ...

永年の夜回りを中心とした活動の他、春及び秋の火災予防運動時の町内一円の防火広報や消火器の取り扱い訓練等の地域の防火活動に尽力されています。これらの活動が認められ今回贈られたものです。贈呈式の終了後行われた取扱い講習では、恐る恐る扱われていた防火クラブ員も手軽に驚いた様子でした。

田代町献血推進協議会へ 厚生大臣から感謝状

去る七月、第二十八回献血推進大会において、田代町献血推進協議会が厚生大



決勝戦は白熱した試合展開

臣より感謝状をうけました。
これは、永年の町民の皆さんの協力により、今回の栄誉に授かったものです。
尊い人命を救うために今後とも献血事業に御協力下さるようよろしくお願いいたします。



お知らせ

鹿屋保健所で

精神保健相談が

行われていることを
ご存じですか

精神保健相談とは、言語

や行動が少し気になるとおもわれる人、あるいは老人性痴呆が疑われる人についての相談を受けるものです。

もし、それが心の病気によるものであれば早期発見することによって早期治療につながり、状態が悪化することを防ぐこともできます。

鹿屋保健所では、専門のお医者さんに来ていただいで相談に応じておりますのでお悩みのあるご家庭、ご本人その他どなたでも結構です。是非、鹿屋保健所に相談においで下さい。

〈相談日〉

毎月 第一木曜日
第三木曜日

〈受付〉

午後一時～二時
なるべく電話でご予約下さい。

〈料金〉 無料

〈問い合わせ先〉

鹿屋保健所 精神相談係
☎0994-3121

建設業退職金

共済制度

建設業退職金共済制度は、事業主が建設現場で働く労働者について、その働いた日数に応じて退職金を積立て、その労働者が建設業界をやめたときに退職金を支払うという国の制度です。

○制度の特色

- ・退職金は、国が定めた基準により計算して支払われます。
- ・退職金は、労働者が企業をかわっても、それぞれの期間を全部通算して計算されます。
- ・新たに加入した労働者（被共済者）については、掛金の一部が免除されます。
- ・掛金は、税法上全額、損金・必要経費として扱われます。
- ・運営に要する費用は、国の補助でまかなわれますので、納めた掛金はすべて退職金給付に充当されます。

○加入の手続

所定の申込書で建退共鹿児島支部に申し込んでください。

○問合せ先

建退共鹿児島支部（☎0992-9216）又は
県庁労政課（☎0992-8111）

全国防犯運動に

ご協力を！

10月11日(日)から20日(金)までの10日間、全国防犯運動が実施されます。

この運動は、警察と県防犯協会、県暴力追放県民会議、関係機関・団体及び地域住民が一体となって、国民の防犯意識の高揚を図り、安全で住みよい社会を築くことを目的として実施されるものです。

運動の重点は、「暴力追放」「少年非行の防止」「オートバイ・自転車盗の防止」となっていますので、次のことに注意して、犯罪のない街づくりに努めましょう。

（暴力追放）

○「暴力団をおそれない、利用しない、金を出さない」の三不運動をすすみましょう。

○暴力行為を見たら直ちに一一〇番しましょう。

（少年非行の防止）

○家庭における、しつけや規則正しい生活習慣をつけさせましょう。

○非行少年を見かけたら「ひと声」かけましょう。

（オートバイ、自転車盗の防止）

○オートバイから離れるときは、エンジンキーを抜き、ハンドロックをしましょう。

○自転車は、防犯登録をするともに、二重ロックを励行しましょう。

92半島振興

シンポジウム

INおおすみ開催

新たな視点からの半島振興のあり方を探るため、「遠隔性に克つ」発想の転換―をテーマに、「92半島振興シンポジウムINお

おすみ」が開催されます。

自ら地域おこしを実践しておられる東北工業大学の矢内諭教授の基調講演、地域づくりリーダー、実践者等による事例発表、パネルディスカッションなどが行われます。

半島地域の振興のための活発な議論が期待されますので、多数のご参加をお待ちしています。

日時

平成4年10月13日

11時～17時 基調講演

18時30分 交流パーティー

平成4年10月14日

現地視察

場所

ホテルさつき苑

お問い合わせ先

鹿児島県企画部地域政策課計画調整係

☎0992-8111

健康だより

「タバコと健康」

皆さんもご存じの通り、現在、「タバコによる健康への害」が国際的にも社会

問題化し、公共の場ではもちろん、職場やいろいろな人が集まる場所での喫煙はむずかしくなっています。

WHO（世界保健機関）は一九九〇年代にはタバコが原因で、世界で毎年三百万人が死亡すると予測しています。そして今も予防可能な最大の疫病と位置付け、加盟各国は積極的にその対策に取り組むよう勧告しています。

タバコの煙の中には約四千種類以上の化学物質が含まれています。その内の二百種類以上のものが人間の体に害を与える、つまり有害物質として検出されています。

その中で、妊娠や出産、胎児に悪影響をもたらす二大要因は、ニコチンと一酸化炭素で、ともに胎児や胎盤系の低酸素状態や栄養不足を引き起こします。

そのため、胎児は発育障害となり、早産や、死産・低体重児、先天異常児が増加します。生まれた後でも影響を及ぼし、肺炎や気管支

炎を起こしやすかったり、ゼンソクやアレルギー体質児が増加すると言われています。

しかし、自分では喫煙していません、周囲の人がタバコを吸っていると、自然にその煙を吸う羽目になります。ある幼稚園では、家族が喫煙している園児の尿の中にニコチンが検出されたということも報告されました。

現在、職場・人が集まる場所でも喫煙が禁止されるようになってきているのはその為です。自分自身がタバコを吸わなくても、家族の誰かがタバコを吸っていることでも有害となるのです。夫のタバコで、喫煙しない妻の肺ガン死亡率が、夫婦ともタバコを吸わない場合と比べて約二倍も高いデータは国際的にも有名です。

さて喫煙でガンの関係は、喉頭ガンが3.4倍、膀胱ガンが2.6倍、肺ガン2.1倍、子宮ガン3倍、肝臓ガン1.7倍、胃ガン1.4倍というように、タバコを吸わない人よりも

高いのです。

乳ガンの発生にもタバコは影響するといわれています。そして、喫煙者は老化現象が激しく5年早く年齢をとる事も分かっています。

以上のように、喫煙は大きな問題を引き起こし、一生涯にかけて、子孫にもその影響力は大きいということを認識しなければなりません、いま喫煙していたら即刻やめるべきです。

禁煙の方法をどうぞ!!

①キッパリ止める。(少しづつ減らしていくよりも成功しやすい。)

②家族ぐるみで禁煙

③禁煙を長続きさせる

(食べすぎ、睡眠不足、過労、飲酒には充分注意)

④吸いたくなったら、その魔の5分間を、体を動かしたり、趣味などで切り抜けること。

皆さんもどうぞ試してみてください。

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません



田代町社会福祉協議会

「篤志寄附金」

さきに御逝去されました方の御遺族より、香典返しを廃止され社会福祉協議会へ多額の寄附を賜りました。厚くお礼申し上げます。共に御冥福をお祈りします。

舞原 育美 様
小 路 正 吉 様

教育だより

大原小学校

稲刈り

四月に田植えをした稲が
みごとに実って、八月十二
日、全校生徒で稲刈りをし
ました。
三年生以上は、あぶなっ
かしい手つきながら、鎌で
稲を刈っていきました。一
年生と二年生は、くくった
稲の束を運んだり、落ち穂
を拾ったりしました。お父
さんやお母さん達にも手伝
ってもらって、稲をかける
うまも作り、よくかわくよ
うに干しました。



うまく切れないよ～



こんな結び方でいいのかな



どんどん持ってきてー

脱穀
八月に刈って、干してあ
った稲を、足踏み脱穀機で
脱穀しました。



足がだるいよ～



ちょっとこわいなあ～

学校週五日制が スタート(月一回)

九月十二日は、学校が休
みとなる最初の土曜日とし
たので、小中学生は、親と
話し合っで自分で決めた活
動を実施しました。その結
果、活動場所は、町内が三
二九名、町外が三名でし
た。

一四四人(四十%)

家の仕事・手伝い

田畑、山などの仕事や掃
除、草むしり、牛の世話な
どの手伝いをした人が多く、
五人に二人の割合です。そ
の他には、十五夜準備、川
くだり・川歩き、祖父母と
の交流や墓参り、読書、魚
釣りなどがありました。

十一月十四日(土)を どう過ごしますか。

親子で話し合っておきま
しょう。学校や地域・教育
委員会も、それぞれの立場
から相談を受けられるよう
に努めてまいりたいと思い
ます。

県作文地区審査

横原君、有村君が特選

九月十八日、肝属地区の
作文審査会が開催され、自
らの体験をもとにした二人
の作文は特選となって、県
の審査会に出されること
になりました。

米作りに挑戦して・横原栄
作(大原中一年)、牛の世話
有村健志(大原中三年)

なお、先におこなわれた
町の審査会の結果は次の通
りでした。

●特選

馬庭佳祐、白桃樹里、山
下美樹、大園リエ、梅元梢、
基愛美、横原栄作、平原理
絵、有村健志

●入選

中野佳美、野口愛、柿内
糸代、吉田直子、平口佳恵、
永野幸四郎、川辺悦子、大
浦地智美、大垣沙織、古殿
裕美

審査の観点は、題材の新
鮮さ、主題の明確さ、段落
のとり方、文章の筋道・描
写の豊かさ、表記の正確さ、
思考の確かさなどでした。

小組合長研修会 行わる

去る八月三十一日に第二
回の小組合長研修会が役場
三階会議室で開催されまし
た。

今回の研修内容は小組合
対抗ソフトボール大会と町
民運動会の件について説明
がおこなわれました。

そのあと同和問題の認識
を高めるために、肝属教育
事務所の山本指導主事の
「思いやり」についての講
演がおこなわれました。
同和問題は今や全国的な
とりくみがなされており田
代町でもあらゆる機会をと
らえて認識を高めています。



同和問題に正しい理解を

第四十一回県青年大会

意見発表で優勝

川前康博団長



喜びの団長

九月十二日・十三日の両
日、田代町連合青年団は県
青年大会に出場しました。
一日目の意見発表では、
みごと団長の川前さんが優
勝を果たし、全国大会への
出場が決定しました。
二日目のスポーツ交歓会
では、ソフトボールと軟式
野球(いづれも男子)、ボ
ーリング(混成)に出場し、
実力を余すところなく発揮
しました。



見せたぞ、田代の心意気!!

「めぐりあいと冒険の旅」 に田代町から二名参加!

七月二十三日・八月一日

この旅では、サイクリン
グをしながら県下一周しま
す。この旅に田代小から六
年生の舞原さん、荻先生
(指導者)が参加しました。
印象深い旅だったようです。
☆田代小教諭 荻 雅彦

県教育委員会の主催で9
泊10日の旅が始まった。約
500kmの県内一周のサイクリ
ング、老人ホームの訪問、
早朝登山などで県内から集
まった約100名の子供達と共
に汗を流し・感動し・苦し
み・よろこび・涙を流した
すばらしい体験であった。
特にサイクリングでは、
猛暑の中10人グループで15
班をつくり行動したが、中
高生がよくチームをまとめ
小学生を元気づけてくれた。
急な坂になると泣き出す子
供もいたが、私も指導者と
して何とか「やればできる」
自分に負けない気持ち」を
感じ取ってほしくて大声で
励ました。県内一周を終え
て子供達と苦しかったこと
を語りながら涙した。

私はこの体験を通して人
間の長い人生を学んだ。苦
しい坂があれば次は楽な下
りがある。そして、また苦
しい坂がある。平たんな道
路は何となくつまらない。
このたった10日間の間に
子供達がみちがえるほどに
変っていった。「やる気」
を持つことがこんなに子供
を変える。
「子供達よ!!君達は何でも
できないのではない。まだ
やっていないだけのこと!!
やる気をもって頑張ろう。
そんなことを学校に帰った
ら子供達に話してあげよう。」
と思いながら終えた9泊10
日の旅でした。
☆田代小六年 舞原加奈子

7月23日から8月1日ま
での「めぐりあいと冒険の
旅」に六日間参加しました。
最初は、自分にどれだけ
できるか心配でした。一日
目、山川から73kmのサイク
リングがスタートしました。
みんなにおくれないように
一生けん命ペダルをふみま
した。二日目は63km。もう
少しで川内に着くという所
ですぐい登り坂になりました。

た。「もうだめだ、これ以
上いけない、足が重い。」
自転車投げ出したくなり
ました。ここを乗り越える事
ができ何でもできるような
気がして、最後の日までが
んばることができました。

臨時的任用教員及び 非常勤講師の募集について

鹿兒島県教育委員会では、
左記のとおり臨時的任用教
員及び非常勤講師を募集し
ております。希望者があり
ましたら田代町教育委員会
までお問い合わせ下さい。

一、募集の種類

イ、臨時的任用教員

ロ、非常勤講師

二、応募資格

イ、教育職員免許状所有
者(本年度取得見込者
も可)

ロ、地方公務員法第十六
条及び学校教育法第九
条の欠格条項に該当し
ない者

三、その他

詳しくは、教育委員会
総務係まで問い合わせ
下さい。

県図画作品展

肝属地区審査会

十一名が特選——

●特選の部

小うんどうかい・川路貴広（田代小一年）、かめ・村山忍（大原小一年）、にわとり・毛下靖（大原小二年）、サッカー・下萩和志（田代小二年）、建物・元丸朋美（田代小五年）、建物・榎本将樹（同上）、楽器をひくお友だち・山崎文寛（同上）、プロライターの・赤池悠輔（大原小五年）、自動車工場・西村大吾（田代小六年）、木間に見える橋・竹信人（大原小三年）、初夏昼下がりの校舎・原澤政徳（田代小三年）

●入選の部

毛下寿史、横原洋平、山田和弘、毛下さゆり、毛下久志、梅元千晴、鍋光博、川畑茜、中原義和

（講評）

・主題がはっきりし、のびのびと表現された作品が多かった。
・郷土色豊かで夢のある絵や動きのある絵が少ない。

田代町子ども会

イン・リーダー研修会開催



台風11号の接近で延期になっていた田代町子ども会イン・リーダー研修会を八月二十九日に開催しました。当日は、レクリエーションと昼食をはさんで、終日研修を深めました。内容は、子ども会活動計画の立て方、危険予知トレーニングが主でした。

約六十名の参加者は、グループの話し合いをしたり、VTRやOHPなどの機器を用いたりしながら、楽しく研修していました。ここで得た知識がこれからの子ども会活動に生かされ、自主的な運営が行われるようになることを期待します。



MBCラジオもやってきた

参加者の中でも、今年の五年生はとても元気でした。

第3回 たしる学寮

（ところ）（とき）

九月一日～九日（八泊九日）
開発センター・老人福祉センター

二学期に入ってそろそろ始まった学寮。三十一名の



開講式で町長さんの話に聞き入る



つらいけど頑張ったよ

掃除、洗たく等、全て自分でやりました。



上級生が世話をして

夕食後のお楽しみ教室、助け合い学習にも頑張った。



終了出証書授与で感激！

重な体験もしました。本当に有意義な九日間でした。

土、日曜日には、水泳、町内探検、木工教室など貴



自分の力で作りました